

「第3回 春光台・鷹の巣まちづくり推進協議会」を開催しました

□開催日 令和5年1月27日(金) 18:30～20:00

□場所 春光台公民館 1階 講座室

- 委員15名
(出席者13名)
- 事務局
 - ・公民館職員3名
 - ・地域まちづくり課2名

**◆ 推進協議会での主な内容 ◆****1 令和5年度春光台・鷹の巣まちづくり推進プログラムの改訂**

- 今年度の活動を振り返り、来年度の活動を考える上での指針となるものである。
- 地域まちづくり推進事業の補助金を受給するためには、プログラム内に地域の課題となるものが記載されていることが条件となっており、その内容については、毎年見直しを行うことになっている。
- ※地域の目標である「安心・安全・元気で仲よく暮らせるまちづくり」を念頭に事業を進めていかなければならないと考えており、コロナの関係でこの3年間は実施できていないが、コロナが終息に向うことで実施できるようになれば、地域の目標を達成することに繋がるのではないかと考える。
- ※来年度の活動のメインになるのは防災心得改定事業であり、予算的にもかなりの費用がかかることから、あまり事業を増やすことができないのではないかと考える。
- ※市営住宅跡地の活用方法について、管理面も含めて早急に対応していただきたい。また、ソーラーパネルなどが設置され、耐用年数が過ぎた後もそのまま放置されたりするようなことにはならないようにしてほしい。

1 令和5年度の地域活動について

- 包括型の事業については、(1)防災心得改定事業をメインにして、(2)災害時避難要支援者の避難実施訓練事業、(3)子ども支援事業の3事業を来年度は実施していきたい。また、地域提案型の事業については、春光台畑づくりプロジェクトを来年度も引き続き実施してはどうかと考えている。さらに、令和6年度からの地域活動を策定するために地域住民の要望や意見を把握する活動をまちづくり推進協議会の中で進めていきたい。
- ※防災心得改定事業については、来年度の中心事業として最初に行っていただきたい。
- ※災害時避難要支援者の避難実施訓練事業については、コロナの関係から昨年度は実施することができなかったが、今年度は各町内会の理解や協力体制を広げる中で実施できるようにしていきたい。
- ※子ども支援事業については、前回の会議の中で委員の方から出されていた内容なので、方法等を工夫しながら実施できるように検討していきたい。
- ※令和6年度からの地域活動を策定するために地域住民に対してアンケート調査を実施してはどうかとの話になっていたが、活動のための予算が無いことや、2800世帯余りの地域住民全員からの意見を集約することは現実問題として難しいことから、地域における各組織の代表者が集まっているまちづくり推進協議会の各委員が、それぞれの組織の中で課題となっていることをまとめて持ち寄ることで、地域としての今後の課題を明確にしていくのがよいと考える。